

あなたの今の肌状態に合わせた肌なじみ、テクスチャー、色を提案
肌分析に基づいたパーソナライズマークで
“自分らしさが透けて見えるような美しさ”を目指す。

肌と呼応するベースマーク 新『APEXマーク』誕生

株式会社 ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：小林 琢磨）は、動画・静止画を組み合わせたポーラ独自の肌分析に基づいて、今の肌状態に合わせた肌なじみ、テクスチャー、色を提案するパーソナライズブランド『APEXマーク』を、2025年8月1日に発売いたします。

肌分析により一人ひとりの肌個性を見極め、カバーすべき要素をカバー。覆い隠して自分らしさを塗りつぶすのではなく、生まれ持った素肌の魅力を引き立て、肌個性に合わせて丁寧にカバーしながら素肌のような自然な仕上がり。肌悩みが違っても、まるで肌質が変わったかのような透明感^{※1}のあるつるんと肌を。APEXのベースマークは、揺らがない選択という喜びと、肌と過ごす時間をもっと楽しく、愛おしくすることを目指します。

【新『APEXマーク』の主な特長】 肌分析から自分の肌状態に合わせて選ばれたアイテムで透明感のあるつるんと肌を。

プロ エーピー

- ・ APEXスキンケアと共に通の4つの保湿成分をポーラオリジナルで組み合わせた「PRO-APエキス^{※2}」を配合。この他、肌状態に合わせた成分設計のアイテムを提案。
- ・ 【新開発】パーソナライズ処方
UV：あなたの肌状態に合わせて、処方設計・美容成分^{※3}等を提案。肌分析結果による、ゆらぎタイプ^{※4}に合わせた3つのベース処方。個々の肌に合った補正ヴェールで毛穴・凹凸の目立たないつるんと肌を。
ファンデーション：あなたの肌状態に合わせて処方設計・美容成分等を提案。肌分析結果による、うるおいバランスに合わせた2つのベース処方。個々の肌に合ったテクスチャー・色で透明感のあるツヤ肌を。
- ・ 【新技術】コンディションセンサー処方
UV：汗が取り込まれることで膜のなめらかさとソフトフォーカス力がアップするS.Sスムースポリマー^{※5}配合。つるんとなめらかな仕上がりが続きます。
ファンデーション：皮脂を吸収しても透明感仕上がりをキープするO.Sクリアパウダー^{※6}配合。透明感のある仕上がりが続きます。

全国のポーラ ビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」をはじめ全国のポーラショップ（一部、お取り扱いのない店舗がございます）、ニュウマン横浜店、ルミネ大宮店にてお取り扱いします。

2025年8月1日発売



■アペックス UVベース <日やけ止め・化粧下地> 全8種類 各45g ¥11,000（税抜¥10,000）
SPF50・PA++++ 高^{※7}保護タイプのみ 紫外線吸収剤フリー SPF35・PA+++

■アペックス クリームファンデーション 全6色 各25g ¥11,000（税抜¥10,000）
SPF25・PA++

■アペックス リキッドファンデーション 全6色 各25ml ¥11,000（税抜¥10,000）
SPF25・PA++

■アペックス プレストパウダー <フェイスパウダー> リフィル（パフ付き）7.5g ¥6,600（税抜¥6,000）
別売り：ケース ¥1,650（税抜¥1,500） パフ ¥594（税抜¥540）

※1：マーク効果による

※2：4つの保湿成分にポーラが付けた総称

PRO-APエキス：カシア樹皮エキス、ゴボウ根エキス、
加水分解コメヌカエキス、加水分解イネ葉エキス

※3：保湿成分

※4：肌分析結果のタイプ別項目名

※5：ポリクオタニウム-51、アクリル酸アルキルコポリマーアンモニウム

※6：硫酸Ba、酸化チタン、ジメチコン

※7：APEX UVベースの他タイプ比

APEX

あなたの肌の声を聞こう。

自分の肌。それは自分だけのもの。

その肌質も、その時々の状態も、他にはない唯一無二のもの。

だからAPEX が大切にするのは、パーソナライズ。

肌個性と向き合うスキンケアを提案してきた私たちから、
一人ひとりに寄り添った ベースメークを。

ポーラ独自の肌分析テクノロジーで肌個性を見極め、
UV ベースはそれぞれの肌に合わせて
肌表面をなめらかに整えるヴェールを。
ファンデーションは うるおいバランスの分析結果を活かして、
透明感※のある自然なツヤ肌仕上がりをキープ。

肌悩みが違っても、まるで肌質が変わったかのような透明感のある
つるんと肌を。

APEXのベースメークから、揺らがない選択という喜びを。
肌と過ごす時間をもっと楽しく、愛おしく。

**肌と呼応するベースメーク。
APEX**

※マーク効果による

APEX

あなたの今の肌状態に合わせた肌なじみ、テクスチャー、色を提案。

肌分析に基づいたパーソナライズメークで
“自分らしさが透けて見えるような美しさ”を目指す。

肌と呼応するベースメーク 新『APEXメーク』誕生

「自分に合ったものが選びきれず思ったような仕上がりにならない」
そんな悩みを抱える人に。

APEXは、肌個性を捉えることが重要であると考えます。

肌分析により一人ひとりの肌個性を見極め、カバーすべき要素をカバー。
覆い隠して自分らしさを塗りつぶすのではなく、生まれ持った素肌の魅力を引き立て、
“自分らしさが透けて見えるような美しさ”を。
それが、肌と呼応するベースメーク。

肌個性に合わせて丁寧にカバーしながら、素肌のような自然な仕上がり。

肌悩みが違っても、まるで肌質が変わったかのような透明感※1のあるつるんと肌を。

APEXのベースメークは、揺らがない選択という喜びと、
肌と過ごす時間をもっと楽しく、愛おしくすることを目指します。

2025年8月1日発売



■アペックス
UVベース
<日やけ止め・化粧下地>
全8種類
各45 g ￥11,000
(税抜 ￥10,000)
SPF50・PA++++
高※2保護タイプのみ
紫外線吸収剤フリー
SPF35・PA+++



■アペックス
クリーム
ファンデーション
全6色
各25 g ￥11,000
(税抜 ￥10,000)
SPF25・PA++



■アペックス
リキッド
ファンデーション
全6色
各25mL ￥11,000
(税抜 ￥10,000)
SPF25・PA++



■アペックス
プレストパウダー
<フェイスパウダー>
リフィル(パフ付き)
7.5 g ￥6,600
(税抜 ￥6,000)
別売り: ケース
￥1,650(税抜 ￥1,500)
パフ ￥594 (税抜 ￥540)

POLA

APEX

【製品特長】

肌分析から自分の肌に合わせたアイテムを選ぶ、というAPEXならではの提案。
自分の肌状態に合わせたアイテムで透明感^{※1}のあるつるんと肌を。

理論

コアレジリエンス理論

変化する日々の中で、芯を持ちしなやかに対応することが人としての美しさにつながるというAPEXの美容理論で、すこやかな肌を目指す。

成分

APEXスキンケアと共に4つの保湿成分をポーラオリジナルで組み合わせた「PRO-APエキス^{※2}」を配合。この他、肌状態に合わせた成分設計のアイテムを提案。

【新開発】 パーソナライズ処方

肌個性に合わせたアイテムで、瞬時に“透明感のあるつるんと肌”仕上がり。

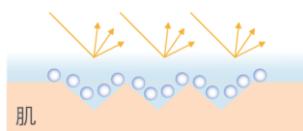
UVベース

あなたの肌状態に合わせて、処方設計・美容成分^{※3}等を提案。肌分析結果による、ゆらぎタイプ^{※4}に合わせた3つのベース処方。個々の肌に合った補正ヴェールで毛穴・凹凸の目立たないつるんと肌を。

モイスト

シアーア

素肌を活かしたい方に



光拡散粉体を高^{※5}配合したつるんとヴェールが光を拡散させ、素肌を活かして毛穴・凹凸をカバー。

スムース

ウォータリー

ニキビ跡による凹凸、ニキビ跡・赤みによる色ムラが目立つ肌に



みずみずしい透明感のあるヴェールが、ニキビ跡に引っ掛かりにくく均一にのび広がり毛穴・凹凸・色ムラまでカバー。

バリア

グロウ

カサつき由来の凹凸が目立つ肌に



うるおいを抱えたようなツヤ感のあるヴェールがカサつきによる凹凸・毛穴をカバー。

※イラストはイメージです

ファンデーション

あなたの肌状態に合わせて処方設計・美容成分等を提案。肌分析結果による、うるおいバランスに合わせた2つのベース処方。個々の肌に合ったテクスチャー・色で透明感のあるツヤ肌を。

クリームファンデーション

カサつき、乾燥くずれが気になる肌に



オイルリッチ感触のクリームでうるおいで満ちたようなツヤ肌仕上がりに。さらに乾燥くずれを防ぐ。

リキッドファンデーション

テカリやベタつき、皮脂くずれが気になる肌に



みずみずしい感触のリキッドでテカリやベタつきを抑えながらツヤ肌仕上がりに。さらに皮脂・汗くずれを防ぐ。

※1：メーク効果による

※2：4つの保湿成分にポーラが付けた総称

PRO-APエキス：カシア樹皮エキス、ゴボウ根エキス、加水分解コメヌカエキス、加水分解イネ葉エキス

※3：保湿成分

※4：肌分析結果のタイプ別項目名

※5：APEX UVベースの他タイプ比

APEX

【新技術】 コンディションセンサー処方

汗や皮脂などをポジティブに変換する考え方で、肌コンディションに合わせて美しい仕上がりをキープする処方。

UVベース

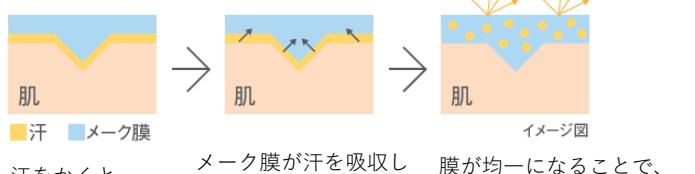
汗が取り込まれることで膜のなめらかさとソフトフォーカス力がアップするS.Sスムースポリマー^{※1}配合。
つるんとなめらかな仕上がりが続きます。

S : Sweat (汗) 、 S : Sensor (センサー)

汗によってメーク膜が流れ崩れることを防ぐために

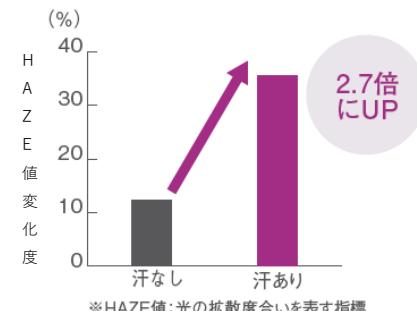
〈S.Sスムースポリマー配合メーク膜〉

汗が出るとメーク膜がなめらかに



※イラストはイメージです

汗によって、ソフトフォーカス（光拡散）が高まる



(ポーラ化成工業 研究所調べ)

ファンデーション

皮脂を吸収しても透明感^{※2}仕上がりをキープするO.Sクリアパウダー^{※3}配合。

透明感のある仕上がりが続きます。

O : oil (皮脂) 、 S : sensor (センサー)

皮脂が混ざるとくすんで見えることを防ぐために

〈O.Sクリアパウダー〉

酸化チタン →

皮脂が混ざると透明化する
パウダーで白い酸化チタン
をコーティング

→

イメージ図

皮脂が混ざるとコーティングして
いたパウダーが透明化。中の白い
酸化チタンが見えてくすみ
にくい

※イラストはイメージです

デザインコンセプト：『日日是好日』

『一日一日を大切に生きる心構えのこと』

日々を大切に積み重ねていくことで、自分を強く信じられるようになり、新たな可能性が広がっていく。その想いをデザインで表現しました。重ねた色には日々を積み重ねていくことを、その先にある新たな変化の予感・兆しを差し色に込め、アイテムごとに異なるデザインラベルを採用。ラベルデザインは「瞬時に感じる肌変化」を差し色の鮮やかさで表現。容器のカラートーンは温かみを感じるウォームグレー色と、繊細なパールとマットの質感によって、上質でありながら明るい気持ちを演出します。



※1：ポリクオタニウム-51、アクリル酸アルキルコポリマー-アンモニウム

※2：メーク効果による

※3：硫酸Ba、酸化チタン、ジメチコン

POLA

APEX

【製品特長】



肌状態に合わせたヴェールで
毛穴・凹凸の目立たないつるんと肌に仕上げる
パーソナライズUVベース。
汗によってなめらかさがアップする成分※1配合。
つるんとなめらかな仕上がりが続く。

アペックス UVベース <日やけ止め・化粧下地>

全8種類 各45 g ¥11,000 (税抜 ¥10,000)

SPF50・PA++++

※高※2保護タイプのみ紫外線吸収剤フリー・SPF35・PA+++

(デザインは一例です)

■使用期間

約3ヶ月

■香り

クリアホワイトブーケ

(バリア※3・高保護タイプは無香料)

■1回分の使用量

顔・デコルテに

各大きめの真珠1粒位



肌分析結果による、ゆらぎタイプ※4に合わせた3つのベース処方に、
うるおいバランスを掛け合わせたアイテムと
紫外線吸収剤フリーアイテムの全8種類

■分析結果のゆらぎタイプに基づいたベース処方 仕上がり特徴

モイスト (シアーベース)		光拡散粉体を高※2配合したつるんと ヴェールが光を拡散させることで、 素肌を活かして毛穴・凹凸をカバーし、 つるんとした仕上がりに。
スムース (ウォータリー)		みずみずしい透明感※5のあるヴェールが 均一にのび広がり毛穴・凹凸、色ムラまで カバーし、つるんとした仕上がりに。
バリア (グロウ)		うるおいを抱えたようなツヤ感のある ヴェールがカサつきによる凹凸や毛穴を カバーし、つるんとした仕上がりに。
高※2保湿		肌を守るしっとり厚みのあるヴェールが 肌をいたわるように、カサつきによる 凹凸や毛穴をカバーし、つるんとした 仕上がりに。

※1：成分：ポリクオタニウム-51、アクリル酸アルキル
コポリマー・アンモニウム（メークアップ効果）

※2：APEX UVベースの他タイプ比

※3：皮フを保護する

※4：肌分析結果のタイプ別項目名

※5：メーク効果による

POLA

APEX

【製品特長】



(デザインは一例です)

うるおいバランスに合わせたテクスチャーと
あなたに合った色で透明感※1のあるツヤ肌に
仕上げるパーソナライズファンデーション。
皮脂に触れてもくすまず、透明感続く成分※2配合。
自然なツヤ肌が続く。

アペックス クリームファンデーション (写真左)

各6色 6種類 各25 g ¥11,000 (税抜 ¥10,000)
SPF25・PA++

アペックス リキッドファンデーション (写真右)

各6色 6種類 各25ml ¥11,000 (税抜 ¥10,000)
SPF25・PA++

■使用期間

約3ヶ月

肌分析結果による、うるおいバランスに合わせて2つのベース
処方を設計。ベース処方に6色を掛け合わせた、全12種類

■1回分の使用量

真珠1粒位

■分析結果のうるおいバランスに基づいたベース処方 仕上がり特徴



クリーム		オイルリッチ感触のクリームでしっとり。 うるおいで満ちたようなツヤ肌に仕上がりに。 さらに乾燥くずれを防ぐ。
リキッド		みずみずしい感触のリキッドでベタつかない。 テカリやベタつきを抑えながらツヤ肌に 仕上がりに。さらに皮脂・汗くずれを防ぐ。

肌分析データを基に、一人ひとりの肌に合ったご提案ができる色体系

「もう少し黄みの少ない色が欲しい」「もっと肌に馴染む色があったらいいのだけど」というお客さまから頂いたお声を基に、肌分析によって蓄積された約2,140万件※3の肌データを解析し、より多くの方にフィットしやすい全6色の色体系をご用意しました。



※1：メーカー効果による

※2：硫酸B a、酸化チタン、ジメチコン（メーカーアップ効果）

※3：2024年12月時点

POLA

APEX

【製品特長】



軽い付け心地で、自然なツヤと透明感※の
ある肌に仕上げるプレストパウダー。
皮脂くずれ・乾燥くずれを防ぎ、
美しい仕上がりをキープ。

アペックス プレストパウダー <フェイスパウダー>

7.5 g ¥6,600 (税抜¥6,000) リフィル (パフ付き)
別売り: ケース ¥1,650(税抜¥1,500)
パフ ¥594 (税抜¥540)

■使用期間

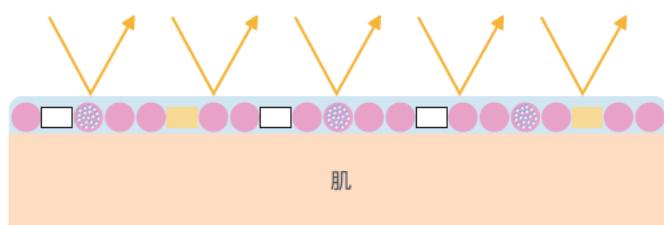
約4~6ヶ月
(1日1回使用の場合)

■テクスチャー

素肌でいるかのような軽い付け心地のパウダーが肌表面をサラッと仕上げる。

■処方

球状粉体を多く配合し、板状粉体で肌表面を覆い隠さないことで軽い付け心地を実現。自然なツヤと透明感を目指す処方を設計。



※イラストはイメージです



シマリングクリアパウダー
輝度があり面で光を反射させ、
透明感のあるツヤを与える。



シルキーキープパウダー
多孔質粉体が余分な皮脂を吸着し、
さらさらとした仕上がりに。



ポアカバーパウダー
毛穴・凹凸をカバー



ウォータリーオイル
一つ一つの粉体を抱水性のある
オイルでコーティング。
乾燥感のない仕上がりに。



球状粉体
柔らかくサラサラと伸び広がる粉体。
閉塞感のない仕上がりに。

APEX

【製品特長】

主な配合成分

■UVベース共通

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	PRO-APエキス※	カシア樹皮エキス、ゴボウ根エキス、加水分解コメヌカエキス、加水分解イネ葉エキス
	アーティチョークエキス	アーティチョーク葉エキス
	レモングラスエキス	レモングラス葉／茎エキス
	ボダイジュエキス	フユボダイジュ花エキス
マイクロダストカット成分	マイクロCフィルター	ソルビトール、カラスマギ穀粒エキス
メークアップ効果	ノイズスキンカバーオイル	加水分解ホホバエステル
	S.Sムースポリマー	アクリル酸アルキルコポリマー-アンモニウム、ポリクオタニウム-51

この他、肌状態に合わせた成分を配合

■ファンデーション（クリーム/リキッド）共通

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	PRO-APエキス※	カシア樹皮エキス、ゴボウ根エキス、加水分解コメヌカエキス、加水分解イネ葉エキス
	EGクリアエキス※	レンゲソウエキス
	ペパーミントエキス	セイヨウハッカ葉エキス
	スギナエキス※	スギナエキス
	QXクリアエキス※	コウキ葉エキス、アセンヤクエキス
メークアップ効果	O.Sクリアパウダー	硫酸B a、酸化チタン、ジメチコン
	センサーハイライトパウダー	オキシ塩化ビスマス

■プレストパウダー

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	ローズマリー葉エキス	ローズマリー葉エキス
	加水分解コラーゲン	加水分解コラーゲン
	ホホバ種子油	ホホバ種子油
メーク効果	シマリングクリアパウダー	合成フルオロフロゴバイト、アルミナ
	シリキーキープパウダー	シリカ
	ポアカバーパウダー	マイカ、水酸化Al、ジメチコン
	ウォータリーオイル	ダイマージリノール酸ダイマージリノレイルビス（ベヘニル／イソステアリル／フィトステリル）、ダイマージリノール酸ジ（イソステアリル／フィトステリル）

※は、ポーラオリジナル複合成分またはポーラオリジナル成分。

APEX

肌分析×パーソナライズ処方×アプリサポート

動画・静止画をかけ合わせた
ポーラ独自の肌分析

肌分析に基づいた、
パーソナライズ処方

ポーラアプリ「肌ログme」が
日々のケアを楽しくサポート

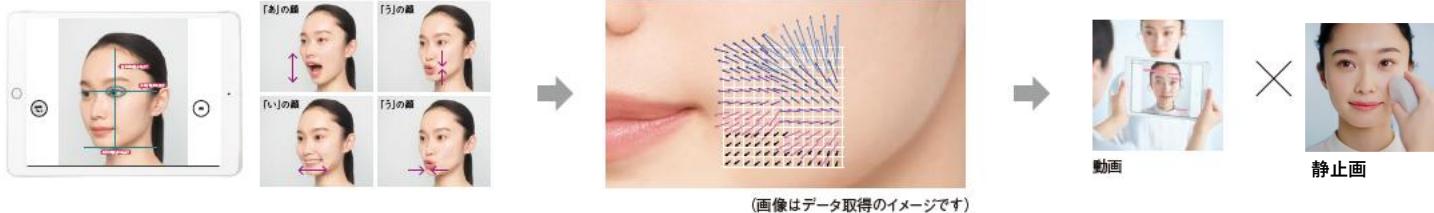
肌分析

■ポーラ独自の技術「モーションスキャンテクノロジー※」を用いて、肌状態をスコア化。

①カメラで顔の位置を正確に合わせて動画を撮影。約14秒間の動画は静止画840枚分に相当。

②1枚ごとに肌の動きの速さや方向などの特徴を細かく区切って抽出し、分析。約170万個の特徴データを抽出。

③撮影後、肌表面の撮影データを掛け合わせた独自のアルゴリズムで、約3分で今後現れやすい肌の状態を推測。



■今の肌状態を分析するだけでなく、今後、表れやすい肌状態を推測する。

肌カメラによる水分測定と撮影（ほほ・口横・額）から、肌のビッグデータをもとに分析。

ポーラアプリ『肌ログme』がケアを楽しくサポート

- 過去2年分の肌分析結果を記録し、分析結果やケアアドバイスなどを振り返ることが可能。さらに、分析により選ばれたマイアイテムの特長や使い方などを楽しく知れるようなコンテンツを用意。
- 「CARE TALK」
アプリ内のキャラクターが、会話を通してケアのモチベーションを高め、肌に良い生活を日常化するサポートを行う。会話以外にも、楽しみながらケアを継続するための機能を搭載。



(画面はイメージ。実際の画面とはデザイン・仕様が一部異なる場合がございます)

※：顔の動き（動画）から、肌状態の推測に用いるデータ取得を行う、ポーラ独自の技術のこと

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ ブランドコミュニケーション部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3

TEL : 03-3494-7119 FAX : 03-3494-6198

【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客様相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111

全国のポーラ ビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」をはじめ全国のポーラショッピング（一部、お取り扱いのない店舗がございます）、ニュウマン横浜店、ルミネ大宮店にてお取り扱いします。



ポーラは、新体操ナショナル選抜団体チーム・新体操個人日本代表「フェアリー ジャパン POLA」のオフィシャルパートナーです。

POLA

【別添／ポーラの研究】

一人ひとりに個性があるように、肌や細胞にも個性がある。その違いを個性として楽しみ、自分の肌をもっと好きになるために、ポーラは「一人ひとりの毎日の肌環境、細胞の働きの移り変わり」に着目し、研究を進めています。

新着目

表皮細胞の働きは肌状態を大きく左右する

皮膚は表皮、真皮、皮下組織の3層構造をしていますが、なかでも表面に位置する表皮は肌の水分保持やシミ・くすみなどの色調と深く関係します。乾燥やシミ・くすみといった肌悩みの一因として、表皮細胞の働きが低下することが関係していると考えられます。そこでポーラは、細胞のメンテナンス機能「プロテアソーム」活性が表皮細胞の働きに与える影響を調べることとしました。

新発見

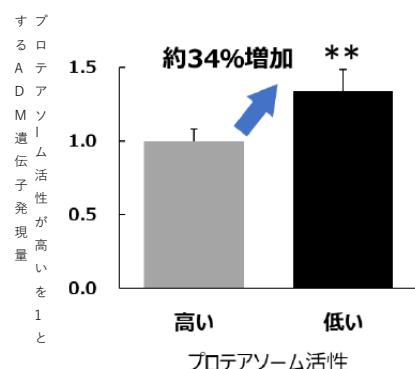
表皮細胞のプロテアソーム活性が低下するとメラニン色素の産生が過剰に

ポーラでは、これまでにプロテアソームが表皮の保水能力、皮下での立体感に寄与することを明らかにしていましたが、今回新たに表皮のプロテアソーム活性が低下すると、シミやくすみにも影響する可能性を発見しました。

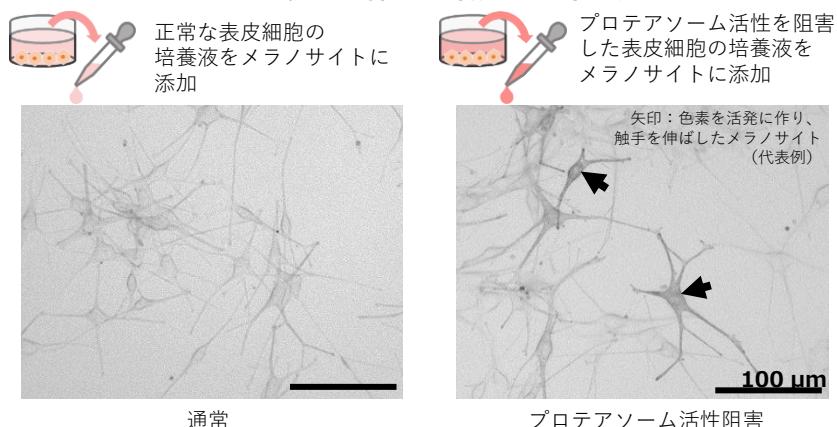
表皮細胞のプロテアソームの活性が低下すると、メラノサイト刺激因子アドレノメジュリン(ADM)の遺伝子発現量が増加することが判明しました。今回の研究により、表皮細胞のプロテアソーム活性が低下すると肌の乾燥だけでなく、新たにシミやくすみにも影響している可能性があることが分かりました。

プロテアソーム活性が低下した表皮細胞の分泌物をメラノサイトに与えると、メラノサイトが黒っぽくなり、また触手を伸ばす様子がわかります。これはメラノサイトの中でメラニン色素がたくさん作られるようになったと同時に、周りにメラニンを受け渡す準備をしている状態です。

プロテアソーム活性が低い表皮細胞ではADM遺伝子発現が高まる



表皮細胞のプロテアソーム活性が低い環境でメラノサイトは触手を伸ばし活発に色素を産生する



表皮細胞におけるプロテアソーム活性低下による

メラノサイト刺激因子ADMへの影響

表皮細胞にプロテアソーム活性阻害剤(MG-132)を添加し、ADMの遺伝子発現を確認した。
(n=4, 平均値±標準偏差, ** p < 0.01 (t-test))

(ポーラ化成工業 研究所調べ)

表皮細胞のプロテアソーム活性低下によるメラノサイトへの影響

プロテアソーム阻害剤(MG-132)を添加した培養液で表皮細胞を培養し、培養液を回収した。回収した培養液を、プロテアソーム阻害剤を取り除いてからメラノサイトに添加し24時間培養した。

(ポーラ化成工業 研究所調べ)

補足資料

細胞が持つメンテナンス機能「プロテアソーム」

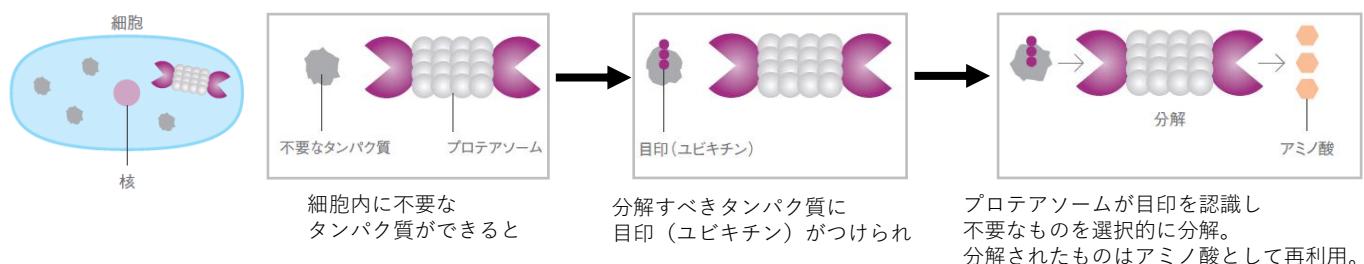
プロテアソームとは

細胞内に存在し、DNAの損傷によって作られた異常なタンパク質や細胞内に蓄積されたゴミ（不要なタンパク質）を、日々選択的に分解するタンパク質分解酵素複合体。細胞内に不要なタンパク質が蓄積すると細胞増殖の停滞や新たなタンパク質の産生が遅くなるなど、様々な悪影響が及ぶことが知られているため、不要なたんぱく質が分解され、再利用されることが重要。

不要なタンパク質にユビキチンという目印が付くと、プロテアソームがユビキチンを認識して内部に取り込み、不要なタンパク質を選択的に分解します。

タンパク質が分解されて生じるアミノ酸は、再利用されます。

※ユビキチン：76個のアミノ酸からなるタンパク質で、他のタンパク質の修飾に用いられる



このようにプロテアソームの活動により、細胞の中にある不要なタンパク質が分解されると、細胞が動きやすくなり、正常に機能できるようになります。

※イラストはイメージです